



HPIに掲載している「和歌山だより」は、
こちらのQRコードからもご覧いただけます

※本文に記載のある施設の位置は裏面に示しています。

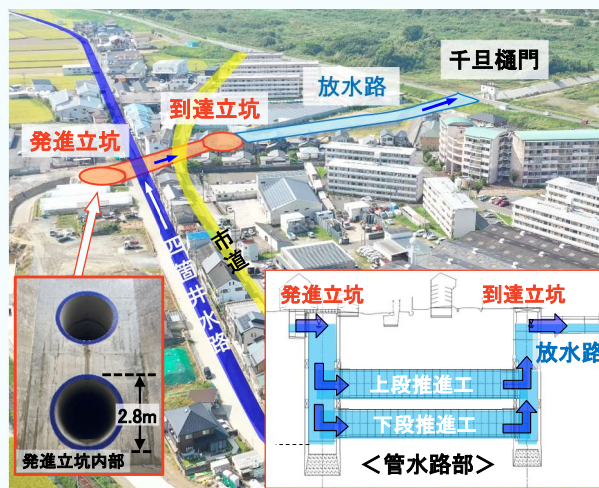
工事の進捗状況をお知らせします！！

①千旦放水路（和歌山市）

令和3年5月から和歌山市和佐関戸及び禰宜で工事を実施していた千旦放水路（管水路部）が今年9月に完成しました。

千旦放水路は、四箇井水路、宮井水路及び関戸支線水路から紀の川につながる排水専用のバイパス水路です。このうち、下流部に位置し、四箇井水路と市道を横断する管水路部を**推進工法**により施工し、工事が完成しました。管水路部は立坑の深さ約19m、水路延長約56m、口径2.8mの上下2連推進という大規模な工事となりました。

現在は、昨年度に引き続き管水路部より上流側の工事を実施しており、今年度中に完成する予定です。千旦放水路と関戸支線水路が完成すると、排水機能が向上（ $1.00 \text{ m}^3/\text{s} \rightarrow 11.68 \text{ m}^3/\text{s}$ ）し、周辺の湛水被害の軽減が見込まれます。



②大溜池（紀の川市）

令和3年6月から紀の川市馬宿地区において、大溜池の改修工事を実施しています。

本工事では、名手谷川のピーク流出量を抑制するための洪水吐の改修とため池堤体に必要な安定性を確保するための整備を行い、周辺の湛水被害の軽減を図っています。

ため池の本体工事は今年5月に完成し、ため池への貯水を開始しています。また、現在は工事ヤードの復旧工事を実施しており、今年度中に全ての工事が完了する予定です。



③小田井木積右岸排水路（岩出市）



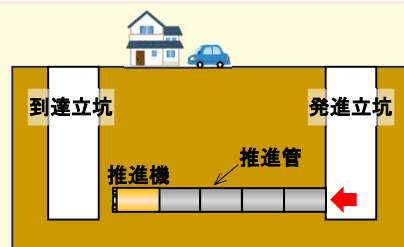
岩出市南大池、新田広芝及び東坂本地内において、小田井水路に流れ込む雨水を木積川へ排水するため、排水専用のバイパス水路を整備しています。

バイパス水路は**推進工法**により、道路下に埋設することとしており、地中を掘り進めながら管を設置します。

現在は、発進立坑の整備が完了し、管の布設に着手しています。また、工事期間は令和6年3月から令和9年3月を予定しています。

豆知識 推進工法とは？

地中に管を埋設する工法で、先端に推進機（掘進機）を取り付けた推進管をジャッキで押し出し、発進立坑から到達立坑へと地中を掘り進めながら管を布設する工事です。交通量の多い道路や線路を横断する箇所など地上からの掘削が困難な場合に用いられます。



国営土地改良事業 和歌山平野地区 事業実施状況

